

(様式第2号)

SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日：令和7年10月23日

事業者名：株式会社高橋建設

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み	関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標	
環境	自社が手掛ける住宅は全棟長期優良住宅の認定を受け、災害時でも耐久力に優れた耐震等級3となっている。 郡上市という積雪地域でありながらZEH住宅も積極的に推進している。 ZEB仕様の新オフィスを来年建設し、建物全体で年間エネルギー消費量を実質ゼロ化。	⑦エネルギーをみんなにそしてクリーンに、⑪住み続けられるまちづくりを、⑬気候変動に具体的な対策を	<ul style="list-style-type: none"> ・2020年～2024年 新築住宅における長期優良住宅の割合 100% ・ZEH水準の省エネルギー性能を確保した住宅の割合 2023年 85.7%、2024年 100% 	指標	一次エネルギー消費量、県産材使用比率、ペーパーレス化率
				目標	一次エネルギー消費量：2030年度までに、現行比10%削減（ZEB化により年間エネルギー収支を実質ゼロに） 県産材使用比率（構造材・内装材）：2026年度までに80%以上を維持・拡大（森林循環利用の推進） ペーパーレス化率：2025年度までに80%達成（社内文書の電子化・クラウド化）
社会	地域イベントへの協力、寄付、柔軟なスタッフの働き方	⑤ジェンダー平等を実現しよう、⑪住み続けられるまちづくりを、⑯パートナーシップで目標を達成しよう	令和7年度（マルシェ参加4件、寄付3件）、育休取得1件	指標	女性社員比率、育児休業取得率、健康診断受診率、有給休暇取得率、地域清掃活動実施回数、社内研修実施回数。
				目標	2030年度までに女性社員比率30%、育児休業取得率100%を達成。健康診断受診率100%、有給休暇取得率80%以上を維持。地域清掃活動を年2回実施し、社員研修を年3回以上実施する。
経済	省エネ住宅の推進により住まい手の光熱費削減に寄与	⑧働きがいも経済成長も、⑨産業と技術革新の基盤をつくろう	2020年～2024年 長期優良住宅の認定率100% ZEH基準の水準の省エネルギー性能を確保した住宅の実績 2024年度100%	指標	県産材使用比率、ZEB建築棟数、再生可能エネルギー利用率
				目標	2030年度までに県産材使用比率90%、ZEB建築を年3棟以上継続し、再エネ利用率100%を達成
ガバナンス	<input checked="" type="checkbox"/> SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている(PDCAサイクル等)。 <具体的な内容を記載>				
	<input checked="" type="checkbox"/> SDGsの達成に向けた重点的な取組みをホームページ等で対外的に公表している。 https://takahashi-ks.com/news/23049				